

大会名称: 令和8年度第79回四国高等学校バスケットボール選手権大会

開催場所: 鳴門アミノバリューホール Aコート

試合区分: No. 5 女子 決勝

主審: 本地 聖翔

期 日: 2026年06月21日(日)

副審: 有澤 義三

開始時間: 12:00

副審: 菅野 峻也

富岡東						聖カタリナ															
○ 62						● 60															
(徳島)						(愛媛)															
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F						
4		田中 柚帆	0	0	0	0	0	4	*	小川 美優	2	0	1	0	3						
5	*	山川 瑠華	18	3	4	1	2	5	*	榎藤 寧々	2	0	1	0	0						
6	*	弘 眞琴	0	0	0	0	3	6	*	柿原 あん	16	0	7	2	2						
7		熊野 結菜	6	0	2	2	0	7		玉井 杏樹	14	0	5	4	2						
8		石谷 かえで	-	-	-	-	-	8		赤瀬 優羽	-	-	-	-	-						
9		山口 紗英	0	0	0	0	0	9		豊山 絢寧	-	-	-	-	-						
10		山崎 優秋	-	-	-	-	-	10	*	藤原 安那	9	0	4	1	5						
11	*	茂木 想	12	0	5	2	1	11		森島 沙矢	-	-	-	-	-						
12	*	中島 夢夏	12	1	4	1	3	12		山本 咲彩	-	-	-	-	-						
13	*	橋本 咲花	12	1	2	5	3	13		安藤 心結	-	-	-	-	-						
14		矢野 初萌	2	0	0	2	2	14	*	佐藤 綾乃	17	0	7	3	3						
15		菅原 千尋	-	-	-	-	-	15		山本 夢香	-	-	-	-	-						
16		勝浦 梨世	-	-	-	-	-	16		山内 翔琳	-	-	-	-	-						
17		池田 桃華	-	-	-	-	-	17		若松 花菜	-	-	-	-	-						
18		丸山 七愛	-	-	-	-	-	18		松下 遥希	-	-	-	-	-						
コーチ 西田 良裕 / TEAM			合計			62	5	17	13	14	コーチ 後藤 良太 / TEAM			合計			60	0	25	10	15

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル

1Q、富岡東はオールコートマンツーマン、カタリナはハーフコートマンツーマンディフェンスでスタート。富岡東は⑩の高さを生かした攻めでファールを誘い、2ショットを沈めてスタート。カタリナは⑤のオフェンスリバウンドからゴール下のシュートを沈め、得点する。その後、富岡東は高さを生かしてリバウンドショットで、得点を重ねる。一方、カタリナは⑥や⑦の切れのあるドライブでペイントに侵入して得点を重ねる。終盤、カタリナは中を固く守り、富岡東のドライブを防いで得点を許さない。19-13カタリナリードで1Qを終える。2Q、両チーム、粘り強いディフェンスにより、ペイント内でのシュートを防ぎ、アウトサイドから3Pシュートを放つが決まらず、我慢の時間帯が続く。その中で、富岡東は⑦のポストプレー、カタリナは⑭の連続フロウターシュートなどで得点し、34-23カタリナリードで2Qを終える。3Q、前半同様のディフェンス形態でスタート。富岡東は⑬⑫⑮⑤の3Pシュートや⑩のドライブで得点し反撃に出る。カタリナは⑥を起点に攻撃し、トランジションやドライブへの合わせで得点を重ね、一進一退の攻防が続く。54-44カタリナリードで3Qを終える。4Q、富岡東の激しいディフェンスでカタリナのターンオーバーを誘発し、⑤の3Pやスティール、⑪⑫のジャンパーなどで一気に点差を縮め、残り5分25秒で58-58の同点となる。カタリナは⑥や⑦を中心に攻めて、ペイント内で得点するが、最終スコア62-60で富岡東が勝利を手にした。両校の持ち味が光る好ゲームとなった。

担当者: 津田 農之介(高体連)

県教委・高体連

